

エネルギー転換 脱炭素社会に進む社会

講師:大林 ミカ 氏

(公財)自然エネルギー財団 事業局長

2019年

日時 **1月29日(火)** 15:00 ~ 16:30
場所 **KCCIホール 第5会議室**
(川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル2階) 定員 **40名(先着順)**

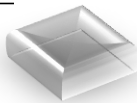


KAWASAKI CITY



申込方法

いずれかの方法で
お申込みください



ホームページ

当センターホームページの申込みフォーム
をご利用ください。

検索 **kwccca** または
<http://www.cckawasaki.jp/kwccca/>

F A X

氏名、所属、連絡先(電話等)を記入のうえ、
以下FAX まで送信してください。

FAX **044-330-0319**

主催:川崎市

川崎市地球温暖化防止活動推進センター

共催:川崎商工会議所

後援:川崎温暖化対策推進会議(CC川崎エコ会議)

問合せ:川崎市地球温暖化防止活動推進センター

〒213-0001川崎市高津区溝口1-4-1ノクティ2-11F(高津市民館内) TEL044-813-1313 <http://www.cckawasaki.jp/kwccca/>

パリ協定を踏まえた政府の地球温暖化対策計画では「地球温暖化対策と経済成長を両立させながら、長期的目標として2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減を目指す」とし、脱炭素社会へと大きく転換を開始しています。

脱炭素社会実現の大きな鍵となるのが『エネルギー転換』です。太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの導入が世界的に拡大しています。

また、気候変動はビジネス上の大きなリスクとなっています。しかし、リスクへの対応は、経営上のチャンスでもあります。気候変動に関わる巨大なマーケットに参入する為には、気候変動に関する財務情報の開示や、再生可能エネルギーの積極的な活用が求められます。

2018年、気候変動対策に積極的に取り組む企業や自治体、NGOなどの情報発信や意見交換を強化するため、ゆるやかなネットワークとして、**気候変動イニシアティブ**(Japan Climate Initiative)が設立されました。川崎市と川崎商工会議所も参画し、取組を進めています。

脱炭素社会へ向かう世界の情勢とエネルギー転換に関する最新の情報に関するセミナーを開催します。



【講師紹介】大林 ミカ氏

2011年8月公益財団法人自然エネルギー財団の設立にダイレクターとして参加、2013年8月より事業局長。
財団設立前は「国際再生可能エネルギー機関(IRENA)」で、2010年4月から2011年8月まで、アジア太平洋地域の政策・プロジェクトマネージャーを務めていた。
2008年から2009年まで駐日英国大使館にて気候変動政策アドバイザー。

参加費無料